

この報告書は、災害教訓の継承に関する専門調査会の下に設けた小委員会において検討され、平成17年2月23日に開催された同調査会で承認されたものである。

執筆は、

- |       |       |                           |
|-------|-------|---------------------------|
| (主査)  | 越村 俊一 | 阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター専任研究員 |
|       | 柄谷 友香 | 京都大学大学院工学研究科都市社会工学専攻助手    |
|       | 都司 嘉宣 | 東京大学地震研究所助教授              |
|       | 北原 糸子 | 神奈川大学非常勤講師（専門調査会委員）       |
|       | 首藤 伸夫 | 岩手県立大学総合政策学部教授            |
| (事務局) | 石井 晴雄 | 内閣府（防災担当）企画官              |
|       | 久津摩敏生 | 内閣府（防災担当）企画官              |
|       | 亀山 夢子 | 内閣府（防災担当）主査               |
|       | 松田 淳吾 | 内閣府（防災担当）行政実務研修員（兵庫県から出向） |
|       | 中安 祐介 | 内閣府（防災担当）行政実務研修員（兵庫県から出向） |

の各委員が行い、担当は以下の通りである。

はじめに（越村）

第1章 三陸地方の津波災害概要（越村）

コラム 津波の前兆現象はあるのか？

第2章 明治三陸地震津波（越村・首藤）

第1節 津波とは

第2節 明治三陸地震津波の発生

第3節 津波の来襲状況

コラム 津波が来る前は潮が引くと言われるのはなぜか？

第3章 明治三陸地震津波による被害（首藤・越村）

第1節 被災状況

第2節 遺体の回収と埋葬

第3節 津波被害額の推定

コラム 明治三陸地震津波の被害額について

第4章 行政の応急対応（首藤・越村）

第1節 行政の対応状況

第2節 救助金、義援金及び援助物資

第5章 明治三陸地震津波災害からの復旧（首藤・越村）

第1節 被災者支援

第2節 交通・通信の被害と復旧

第3節 経済・産業への影響

コラム つなみてんでんこ

第6章 明治三陸津波災害からの復興（首藤・越村）

第1節 家系や集落の復興

第2節 高地移転

第3節 町並みの復興・整備——釜石町の場合

第4節 学校の再開

第5節 漁業の復興

第7章 明治三陸地震津波災害の教訓と総合的津波対策への示唆（首藤・越村）

第1節 津波の多様性

第2節 津波時の緊急避難

第3節 被災直後の対応

第4節 津波防災その1——防災施設——

第5節 津波対策その2——津波に強いまちづくり——

第6節 防災体制

第7節 現在の総合的津波対策への示唆

コラム 津波に対する誤った思い込みの危険性

参考文献（越村）

第8章 資料原文（首藤）

なお、柄谷委員及び都司委員、北原委員は、報告書全体の確認を行った。

平成17年3月

内閣府政策統括官（防災）

本報告書のとりまとめは、みずほ情報総研株式会社に委託し、実施した。